

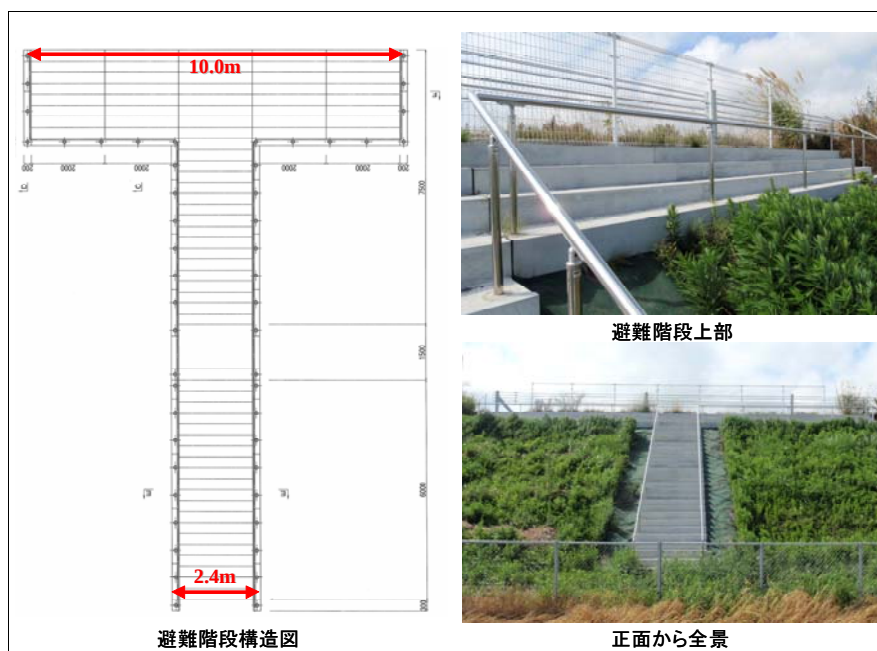
津波来襲に備えて、緊急避難階段の整備を行います ～ 地域住民や道路利用者の津波被害軽減のために ～

平成23年3月11日の東日本大震災の津波来襲時には、地域住民や道路利用者の方が国道45号や三陸沿岸道路へかけ上がり、一時避難として利用されました。

三陸国道事務所では、より迅速な避難の助けとなるよう、岩手県内の国道45号と三陸沿岸道路の法面に、緊急避難階段を整備します。

今年度は、陸前高田市や山田町など、避難実績や地域から要望があった9箇所で整備を予定しています。

- 緊急避難階段は、コンクリート製の階段を道路法面に設置するものです。東日本大震災の際は、津波浸水区域にいる住民や道路利用者の方が、法面をよじ登って避難されましたが、今回、避難階段を整備することでより迅速に逃げる事が可能となり、被害の軽減が期待されます。



緊急避難階段のイメージ(三陸沿岸道路)

発表記者会: 東北専門記者会、岩手県政記者クラブ、大船渡記者クラブ、
釜石記者クラブ、宮古記者クラブ、久慈報道機関各社

〈問い合わせ先〉

国土交通省 東北地方整備局 三陸国道事務所

電話番号 0193-62-1711(代表)

副 所 長 かながせ みつまさ 金ヶ瀬 光正 (内線205)

交通対策課長 ふなみず よしひと 船水 義一 (内線471)

緊急避難階段設置予定箇所一覧

設置道路	設置市町村	設置箇所
国道45号	陸前高田市気仙町	3箇所
三陸沿岸道路 (釜石山田道路)	釜石市鵜住居町	1箇所
三陸沿岸道路 (山田道路)	下閉伊郡山田町山田	2箇所
三陸沿岸道路 (久慈道路)	久慈市新井田	1箇所
三陸沿岸道路 (久慈道路)	久慈市旭町	1箇所
三陸沿岸道路 (久慈道路)	久慈市夏井町	1箇所